



平成29年度  
事業計画(案)

社会福祉法人 容風会  
おきなのだ

## 発信！『自律集団 おきなのだ』 ～自ら考え、みんなで考え、行動する。～ 心をこめよ！

### ■運営方針(キーワード)

スタッフみんなが自慢の「おきなのだ」を多くの人に伝え、地元自慢の「おきなのだ」にしよう！

そのために、おきなのだの良さや介護サービス情報を正確に的確に『伝える力』を身につける。

そのために、情報に敏感になり、集めた情報を活かす『考える力』を身につけます。

そして、スタッフみんなが自信を持って活動する『動く力』を発揮して、「おきなのだ」は、地元地域一番の貢献施設、“地元のMVP”を目指します。

経営側は、これまで以上に業務の効率化・省力化を目指すとともに、求人ならびに集客力を強化するため、広報PR力を高め、さらに、スタッフに対する貢献度と地域貢献度の高い企業・法人を目指していきます。

### ■そのための「目標」と「約束」

#### 目標1 自律教育とリーダー育成

約束①：昨年から取り組んでいる、「新人事考課制度」と「リーダー育成」を引き続き推進します。

約束②：一人前の社会人として、「伝える力」・「考える力」・「動く力」を身につけるための教育を強化します。

#### 目標2 地域貢献度をアップ

約束①：適切な介護サービスを提供できるよう、介護保険制度やおきなのだの情報を的確に発信していきます。

(校区社協との連携強化。『おきなチャンネル』(SNS・ユーチューブ等の活用)による情報発信。)

約束②：地元の健康維持・増進や基礎体力の向上、生活習慣病予防のために、新デイサービス『オキナ de アルク』を活用した、「健康教室」や体力づくり指導等を実施します。

社会福祉法人 容風会  
理事長 金丸 正勝

### 2017スローガン

**自ら考え、みんなで考えて行動し、スタッフ全員でスキルアップを目指す！**

#### ＜運営方針＞

平成29年度も昨年と同様、「口から食べること」「オムツを外すこと」に引き続き取り組み、新たに「誤嚥性肺炎ゼロ」を目指します。  
平成28年度は、口腔ケアの手順書を作成しケアの統一化を図ったり、住民様の状態変化に応じて速やかに対応したことにより、入院者ゼロの日が50日間達成できました。今年度はさらに更新できるように住民様の健康管理にスタッフ全員で取り組んでいきます。  
平成29年度は職員の教育にも力を入れて取り組みます。まずは、リーダー育成。ユニットリーダーとして、「伝える力」「考える力」「動く力」が身に付くように学習していきます。新人事考課制度にて部署目標、個人目標が達成できるように、リーダーがユニットスタッフと定期的に意見交換し、指導・助言していきます。特養全体で質問しやすい環境を作り、多職種との情報交換やコミュニケーションを取っていきます。  
介護技術向上のために学習会も行い、スタッフ全員でスキルアップを目指します。

#### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 住民様の健康管理を行い、安心して暮らせるように支援していきます。

#### ＜約束＞

- ① 住民様・ご家族様が望む暮らしができるように24時間シートを見直します。
- ② 口腔ケアをしっかり行い、誤嚥性肺炎での入院ゼロを目指します。
- ③ 住民様の健康管理を行う為に、多職種で情報交換を密に行い、入院者を出さないようにします。

**目標2** リーダー育成の為に、定期的に学習会を開催し、新人事考課制度を活用し、個々のスキルアップを目指します。

#### ＜約束＞

- ① 定期的に学習会を実施し、リーダーとしての資質を養っていきます。
- ② 施設の方針に沿ってユニットの目標を定め、スタッフと一緒に取り組みます。
- ③ スタッフ一人一人の個別目標を把握し、スキルアップするために、指導・助言をしていきます。

**目標3** 定期的に学習会を開催し、知識の取得や介護技術のスキルアップを目指します。

#### ＜約束＞

- ① スライディングボード等の福祉用具を適切に活用した介助技術を学びます。
- ② 誤嚥性肺炎等の兆候を見極めるための学習を行い、早期発見に努めます。
- ③ オムツによるスキントラブルの学習会を行い、褥瘡予防、オムツの適切な使用技術を習得します。

## ショートステイ おきな杜別館

### 2017スローガン

「おきな杜のショートステイに行きたい！預けたい！」と思われるショートステイを目指します！

#### ＜運営方針＞

ショートステイ「おきな杜別館」では、ご利用者の日常生活のお世話、健康管理及び療養上のお世話、身体機能の維持を行うことによりご家族様の介護の負担軽減を図り、在宅での生活を続けられるように支援していきます。  
ショートステイご利用中は、ゆったりとした自分の生活を過ごしてもらえよう、おきな杜ならではの在宅にはない心地よさを提供します。  
居宅介護支援事業所のケアマネジャーの方々と連携・情報交換を密に行い、地域の方々から信頼されるショートステイを目指します。

#### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 在宅にはない「心地良い時間」を提供します。

##### ＜約束＞

- ① ご家族様、ご利用者の要望をしっかり聞き、自由に楽しく生活していただけるように支援していきます。
- ② 在宅での様子を正確に把握し、個人個人に合った生活リハビリを行います。
- ③ 誰が介助しても同じ介助ができるようにケアの統一を図ります。

**目標2** 楽しい企画やアクティビティの提供を行います。

##### ＜約束＞

- ① 身体を動かす機会を増やします。
- ② 四季に適した外出の行事を月1回以上企画します。
- ③ ボランティアを活用し、音楽や茶道などの企画を実施します。

**目標3** 稼働率95%を目指します。

##### ＜約束＞

- ① 居宅介護支援事業所のケアマネジャーへ行事企画や空室の情報を発信していきます。
- ② 営業活動を行い、新規の獲得に努めていきます。
- ③ 忘れ物、事故ゼロを目指します。

## おきなのだいサービス いきがい元気塾

2017スローガン

いきがい ワクワク ドキドキ 大作戦 !

### ＜運営方針＞

だいサービスいきがい元気塾は12年目に突入します。新たな挑戦を続けつつ、原点から見直し「人生を楽しむ」をテーマに「楽しかった」「また来たい」と思って頂ける『ワクワクドキドキするような時間作り・環境作り』をしていきます。イベントを定期的に行い、地域に密着した、地域の方々に頼られるだいサービスを目指します。

何気ない日々の中で「いきがい」を感じ在宅生活での人生を楽しんで頂く為に、ご利用者様の困りごとを常に把握し、各職種の専門的アプローチによる充分なリスク管理のもと、日常生活に必要な機能訓練を安全で効果的に継続して実施いたします。

決して過介助をすることなく、ご利用者様のかゆい所に手が届く孫の手になります。

認知症、中重度者の対応を充実させるため、それぞれの職員が自己研鑽に励み、学んだ内容の伝達・共有・活用に努めます。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 中重度者のご利用者を積極的に受け入れます。

#### ＜約束＞

- ① 一人一人が自己研鑽に努め、中重度者の医療的対応の充実を図ります。
- ② 身体状況を把握し、それぞれに合った役割を持って頂きます。
- ③ 認知症実践者研修を全員受講し、認知症の方に対するプログラムを明確化します。

**目標2** 在宅生活に「いきがい」を持って頂けるよう、自立に向けたプログラムを実施します。

#### ＜約束＞

- ① 個人に合った効果的なプログラムの実施と継続をしていきます。
- ② 個人の有する能力・可能性を引き出し様々な側面から援助します。
- ③ 出来る事を尊重し、過介助をすることなく、「いきがい」を見つけて頂きます。

**目標3** 地域に根差し、地域に頼られるだいサービスにしていきます。

#### ＜約束＞

- ① 定期的な行事への参加を通して、地域の方とのふれあいを大切にします。
- ② 地域活動への参加、ボランティアの依頼により交流を深めます。
- ③ 地域との結びつきを重視し、関係者と密接な連携を図り、総合的なサービス提供に努めます。

## おきなのだいサービス やりがい文化村

2017スローガン

だいサービス 地域一番店を目指そう！

### ＜運営方針＞

2016年版の「世界保健統計」によると、2015年の日本人の平均寿命は男性が世界で6位の80.5歳、女性が世界首位の86.8歳だそうです。現在文化村をご利用されている方、約100名の平均年齢は男性 81.96歳 女性 85.11歳、平均介護度は1.2です。日本人の平均とほぼ同等の年齢の皆様が、雨の日も、風の日もお元気に、笑顔で文化村だいサービスに通ってくださっています。年齢と共に体の動きが悪くなったり、体調を崩されたりすることもあります。できる限り、馴染みのある地域、住み慣れた自宅で、自分の思うままの生活を送ることができるよう取り組むことが、文化村の役割だと感じています。100人100様の生活と願いを大切に、皆様の在宅生活の継続ができるように文化村は取り組んでまいります。機能訓練・趣味活動・健康管理・社会参加など、文化村スタッフはそれぞれの分野のスペシャリストとして、全力サポートいたします。そしてだいサービスの、地域一番店を目指します。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** できることを増やそう  
”やってみよう”に努めます。

#### ＜約束＞

- ① 機能訓練を行い、できることを増やし自信に繋がります。
- ② わはは教室を継続し、楽しく安全に食事ができることを支援します。
- ③ 自信につながる活動メニューを提案し達成感や喜びが感じられる活動を提供します。

**目標2** ”豊かな時間”を提供します。

#### ＜約束＞

- ① 季節の旬な食材を使って、調理して食べる、楽しい時間を提供します。
- ② 四季を感じ、外へ出る意欲のわくような外出訓練を提供します。
- ③ やりがい、生きがいをもてる生涯学習の機会を提供し、継続を支援します。

**目標3** ”つながる大きな家族”へ心をこめます。

#### ＜約束＞

- ① 体調やご様子など、小さな変化をご家族・ケアマネと共有します。
- ② 職員間で声を掛け合い、協力しチーム力を高めます。
- ③ 地域活動への参加を促進します。

### 2017スローガン

選ばれるデイサービス・OKINA de ARUKUを目指します！

#### ＜運営方針＞

「OKINA de ARUKU」はその名の通り、「歩行」を中心としたデイサービスです。  
ご利用者さま、おひとりおひとりに合わせた、歩行改善にこだわったオーダーメイドのプログラムを提供させていただきます。  
地元企業であり、国家戦略特区・介護ロボット特区に参加されている「Reifリーフ(株)」と連携し、「歩行」を専門的に分析します。  
リハ期間の前後を数値や動画で確認し、「何となく良くなった」ではなく、成果を数値で「見える化」します。  
フィットネスジムの感覚で午前もしくは午後のみで、必要なリハビリエクササイズをしっかりと行います。  
たくさんの方の「歩きたい」を「歩けた！」の喜びに出来るように、チームスタッフがひとつになって取り組みます。

#### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

目標  
1 「歩く」にこだわります。

目標  
2 Before/Afterを見える化  
します。

目標  
3 おもてなしの  
接遇を致します。

#### ＜約束＞

- ① 「歩行」に関連する研修を20回チームスタッフに行います。
- ② 「歩行」に関連する成功事例を資料として作成します。
- ③ 「歩行」に関連する成功事例を外部で4回発表します。

#### ＜約束＞

- ① 「リーフ(株)」とコラボ開発し、他にはない測定機器「Pit」を完成させます。
- ② 「Pit」で検出した結果をご利用者様、ご家族様にお伝えします。
- ③ 「Pit」で検出した結果を行政に提出します。

#### ＜約束＞

- ① 接客・接遇の研修を2回チームスタッフに行います。
- ② 接遇に対するクレームゼロを目指します。
- ③ スタッフが笑顔でいるために、スタッフが健康でいることが必要です。残業ゼロを目指します。



2017スローガン

利用者ひとり一人が満足の行く生活維持の実現を目指します！

### ＜運営方針＞

ケアメイドインおきな の 杜では、現在常勤2名・登録ヘルパー7名で利用者が自宅で生き生きと自分らしい生活が続けられるよう、個人が培ってきた生活習慣や価値観を尊重しながら、自立支援を目的に支援をおこなっています。  
訪問時には支援だけでなく、より身近な存在となり精神面でも支えになるよう、コミュニケーションを密にとりながら生活状況の把握をおこない心のこもった温かみのある支援を心掛けています。  
昨年10月より総合事業がスタートし、12月から受け入れを開始しました。  
今後もさらなる地域密着を目指し、皆様に貢献して行けるようスタッフ一人ひとりが誇りを持って活動を行います。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 利用者・家族に寄り添い生活状況の把握を行います。

#### ＜約束＞

- ① 利用者や家族との会話の中でコミュニケーションを密に取って行きます。
- ② 些細なことや小さな変化にもすぐ気づき、対応できる力を養って行きます。
- ③ 利用者の状況報告・スタッフへの指示は毎回必ずおこなって行きます。

**目標2** 各部署・多職種との連携を強化します。

#### ＜約束＞

- ① 特に生活支援との情報共有を図って行きます。
- ② 相互の信頼関係を築いて行きます。
- ③ 連携を密に取る事で、新規利用者の獲得を目指します。

**目標3** 地域に信頼され求められるよう貢献して行きます。

#### ＜約束＞

- ① スタッフひとり一人が責任ある行動をとって行きます。
- ② 地域の集まりなどに参加して、情報収集を行います。
- ③ 研修に参加し、介護技術や知識のスキルアップに繋げて行きます。



2017スローガン

信頼を受け、心のこもったケアマネジメントの構築に取り組みます！

〈運営方針〉

地域介護支援センターおきな杜は、小倉南区を中心に支援を展開しています。長いおつきあいをさせて頂いている方、ご利用者様の知人友人、親族の方々からのご依頼が多く寄せられています。ケアマネジャーはご利用者様の信頼関係の上に成り立っており、常に皆様を支える存在でありたいと考えています。介護保険を巡るサービスは厳しさを増し、ケアマネの業務も、より高いスキルと、法令の順守、マネジメント力が求められています。研鑽を重ね多くの経験を積み重ねることにより、地元におきな杜があると自慢される居宅事業所、ケアマネジャーであるよう今年度も努めて参ります。

そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 各関係機関との連携を強化し支援に対して共通認識を持ち問題解決に努めます。

**目標2** 地域との交流を密に行い、地域に貢献すると共に信頼を得られる事業所になります。

**目標3** 在宅ケアマネジャーとしての資質の向上と、マネジメント力の強化を図ります。

〈約束〉

- ① ケアチームでのリーダーシップを発揮し目標設定、ケアプラン作成に努めます。
- ② 各関係機関との情報を共有し、支援を提案すると共に問題解決に努めます。
- ③ 医療と介護の統一した認識を持ち円滑な在宅生活の支援を進めます。

〈約束〉

- ① 地域住民の相談窓口として困り事や生活の改善に対し速やかに対応します。
- ② 地域活動に積極的に参加し、住民に周知して頂けるよう努めます。
- ③ 介護保険サービスだけでなく生活を支えるあらゆる方法を提案していきます。

〈約束〉

- ① 個々の力量に応じた、研修を受け、実力アップに努めます。
- ② 困難ケースに取り組み、誠意をもって問題解決にあたります。
- ③ 行政との連携により地域包括ケアシステムに積極的に関わります。

2017スローガン

地域の方々に『心強い存在』として定着します！

### ＜運営方針＞

現在、介護保険の範囲内では、支援内容に様々な決まり事があります。

例えば‘窓ふき’に関して言えば、介護保険を利用する支援では行えません。なぜなら、窓を拭かなくても生活できるだろうというのが法律上の考えだからです。

けれど、実際生活を送っている人にとっては、汚れた窓が気になってストレスになる人も多いのが現実です。

そんな高齢の方々やその家族のどんな小さなお困りごと、心を込めて丁寧に対応して行き、皆様に「まずはおきな杜へ相談してみよう」と思って頂けるような存在となるよう目指します。

また、自分達では対応できない場合も、そこで終わりではなく、相談内容に応じて適切なアドバイスができるよう、情報収集やスキルアップに努めます。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 地域の方々とのおふれあいの場を増やします。

#### ＜約束＞

- ① 地域の会議や集いへ積極的に参加します。
- ② 地域のボランティア活動へ積極的に参加します。
- ③ 地域の中から、生活サポーターを発掘します。

**目標2** ケアマネジャーとの交流を図ります。

#### ＜約束＞

- ① 未開拓の居宅介護事業所への営業を積極的に行います。
- ② すでに営業に行っているケアマネジャーへも、改めてサービス内容を説明し、確実に理解してもらいます。

**目標3** どんな小さなお困り事にも対応できるよう、スタッフの充実とスキルアップに努めます。

#### ＜約束＞

- ① 改めて登録ヘルパーやサポートスタッフへ当事業内容を説明し、知識を統一させます。
- ② 求人募集の幅を広げ、心強いサポートメンバーが増えるよう努めます。
- ③ 専門業社と連携し、サービスの幅を広げていきます。

2017スローガン

次々にやってくる法改正(社会福祉法人制度改革)や介護報酬改正への対応力強化！

＜運営方針＞

地域の福祉ニーズが多様化、複雑化する中、社会福祉法人は、福祉サービスの中核的な担い手として、これまで以上に地域社会に貢献していくことが期待されています。こうした中、平成29年4月1日より、社会福祉法人制度改革がおこなわれ、公益性・非営利性を持った組織として、運営の透明性を確保することや組織運営のガバナンス(組織の統治)を強化していくことが求められていきます。

当法人としても、これらの求めに応じ事業を確実かつ効果的に行うために、経営基盤の強化、サービスの質の向上、情報の発信を図っていきたいと考え、そのための事務力、対応力を強化していきます。

また、平成30年度には、3年に一度の介護報酬改正の年を迎えます。今回は、診療報酬の改正の年と重なり、「医療と福祉のダブル改正」と言われています。少子高齢化による社会保障費の抑制や施設ケアから在宅ケアへの推進というこれまでの流れは変わらず、事業内容の見直しや公益事業等の充実など、経営面においても考えていかなければいけません。

社会福祉法人を取り巻く環境は、めまぐるしく変化しているため、動向を察知し、素早く対応できるよう取り組んでいきます。

そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 社会福祉法人制度改革にもなう使命・役割を果たしていきます。

**目標2** 平成30年度の介護報酬改正に向け、地域のニーズに応えるべく、取り組みます。

**目標3** 人事考課制度のスムーズな運用と社内研修の充実など人材育成と定着を図ります。

＜約束＞

- ① 制度改革によって求められる法人としての義務をしっかりと果たします。
- ② ホームページや広報誌などを利用し、発信する内容の質を向上させます。
- ③ 組織統治＝ガバナンスの確立を目指し理事会、評議員会等を正しい牽制機能のもと開催していきます。

＜約束＞

- ① 来年度に迫る介護報酬改正の行方を確実にとらえていきます。
- ② 減収とならぬよう、事業内容を見直し、取り組む内容を各事業所と工夫します。
- ③ 報酬が減り、加算創設が主な変更点となると思われ、他法人との差別化を法人全体で取り組みます。

＜約束＞

- ① 平成28年の12月に初めて運用した人事考課制度を実のあるものにします。
- ② 外部からの講師だけではなく、社内の事例・取り組み等をもとに研修をします。
- ③ 法人が一丸となり、ひとつの目標に向かって取り組んでいけるよう、情報共有の方法をさらに工夫していきます。

2017スローガン

最後まで「口から食べる」ために安全な食事を考える！

### 〈運営方針〉

口から食べることにはたくさんのメリットがあります。食べ物を口に入れて咀嚼して味わい、飲み込むことで知覚や感覚機能に刺激を与え、脳の活性化につながります。また、口腔内の自浄作用も働き、免疫力の向上も期待できます。

また、口から食べる(味わう)ことで季節を感じたり、懐かしい味を思い出したり、満足感や充実を得ることでQOLも向上します。

おいしい委員会では、「安全に口から食べるにはどうしたらよいか？」を食事形態や食事介助法、姿勢、食べる環境など様々な面から検討し考えていきます。「なぜ栄養を摂らなくてはいけないのか？なぜ口から食べるのか？」を意識しながら、認知症による摂食障害や病態栄養、摂食嚥下障害について学び知識を深めていきます。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 住民様一人ひとりに合った  
食べやすい安全な食形態を  
考えて提供します。

#### 〈約束〉

- ① 住民様一人ひとりの嚥下評価を行い食事形態を見直していきます。
- ② 食事介助が必要な方への介助方法を統一するためにマニュアルを作成します。
- ③ 誤嚥性肺炎予防のために、口腔ケアの手順や方法の統一、徹底を行います。

**目標2** 摂食嚥下障害についての  
学習会を行ない、食事形態  
の見直しを行います。

#### 〈約束〉

- ① 摂食嚥下障害の学習会を行い、知識を深めます。
- ② きざみ・ミキサー・やわらか食の試食を行ない、改善点などを考えます。
- ③ 食事介助の体験を行います。  
「食べる側」「介助する側」を体験して住民様の負担を考えます。

**目標3** 認知症による摂食障害や  
病態栄養について学び、  
知識を深めていきます。

#### 〈約束〉

- ① 認知症による摂食障害について学び、食べる力を発揮できる環境づくりを考え実践していきます。
- ② 糖尿病や高血圧症の病態栄養を学習して、食事制限の必要性を学びます。
- ③ 低カロリーのおやつ調理実習を行い調理企画へ活用します。

## 介護力向上委員会

2017スローガン

住民さま、スタッフ、ひとりひとりのQOLを高める！

### 〈運営方針〉

小倉南区は施設が溢れています。団塊のピークを迎える2025年、選ばれる施設になる必要があります。  
そのためには、スタッフひとりひとりの介護力を向上させる事が必要なのです。  
この業界の決まり文句として、『人手不足』があげられます。  
マンパワーが少ない中での介護はスタッフの腰痛は付きものです。それを理由に退職される方も少なくありません。  
介護力の向上と福祉用具の導入により、スタッフの負担を軽減させて行くことで、長く働ける環境が作れます。

そのための『3つの目標』と『3つの約束』

目標  
1 学習します。

#### 〈約束〉

- ① 認知症について学習します。
- ② 排泄について学習します。
- ③ 入浴について学習します。
- ④ 介助技術について学習します。

目標  
2 実践します。

#### 〈約束〉

- ① 認知症のケーススタディを行います。
- ② 排泄のケーススタディを行います。
- ③ 入浴のケーススタディを行います。
- ④ 介助技術のケーススタディを行います。

目標  
3 福祉用具を活用します。

#### 〈約束〉

- ① 大切にきれいに使います。
- ② 正しい使用法を修得し、伝えます。
- ③ ご本人様に合っているか定期的に評価します。

## 褥瘡予防対策委員会

2017スローガン

褥瘡予防対策を図り、褥瘡ゼロを目指します！

### 〈運営方針〉

各職種の専門性に基づくアプローチからチームケアを行う事を基本とし、それぞれの果たすべき役割に責任を持って対応します。  
褥瘡発生予防に対する知識の習得を目指し職員教育を行います。  
褥瘡発生予防に努め発生時における苦痛の緩和と早期治療及びケアの提供を適切に行います。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 褥瘡リスクを定期的に把握し  
栄養面や身体状況から褥瘡  
防止に努めます。

#### 〈約束〉

- ① 褥瘡リスクを毎月把握します。
- ② 栄養面や既往歴、身体状況から改善策を考えケアに努めます。
- ③ 毎月状況の変化を評価し褥瘡防止を図ります。

**目標2** 褥瘡防止の為の学習会を  
行います。

#### 〈約束〉

- ① 褥瘡の要因を学び排泄ケアの適正を図ります。
- ② 体圧分散や体位交換、ポジショニング等の知識を習得しケアを行います。
- ③ 正しいスキンケアを習得しケアを行います。

**目標3** 排泄ケアの適正を評価し  
トイレでの排泄を目指します。

#### 〈約束〉

- ① トイレでの転倒事故防止の為ケア方法の見直しを行います。
- ② 排泄に関する知識を深め個々に応じたケアを提供します。
- ③ 下剤に頼らない自然排便を工夫します。

## 事故防止検討、身体拘束・虐待防止、感染症・食中毒予防委員会

2017スローガン

スタッフ自ら学び、皆で検討し、リスク管理ができる組織作り！

### 〈運営方針〉

リスク管理についてスタッフの意識付けを行い、身体拘束・虐待ゼロ、感染予防について、高いレベルの介護を目指します。  
小さな危険を見逃さず、情報収集を徹底、共有し、住民様、利用者様が安心、安全に過ごしていただけるように努めます。  
勉強会では、中身のある物にし、実践できる内容の学習会を行います。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** リスク管理の強化に努めます。

#### 〈約束〉

- ① ヒヤリハット、事件事例検討を毎月行い、再発防止に努めます。
- ② 日常生活動作において未然に防げる危険予測について取り組みます。
- ③ データ収集、リスクの分析、リスクの処理、リスクの再評価、検証の徹底に努めます。

**目標2** 身体拘束・虐待ゼロを目指します。

#### 〈約束〉

- ① 身体拘束・虐待の学習会を年2回以上行ないケアの質の向上に努めます。
- ② 身体拘束・虐待ゼロを目指して、安心して生活できるように努めます。
- ③ センサー等の見直しを随時行い、少しでもセンサーに頼らない介護を目指します。

**目標3** 感染予防に努めます。

#### 〈約束〉

- ① 年2回以上の学習会(食中毒、ノロウイルス、インフルエンザ)を行います。
- ② 感染源を持ち込まない、情報収集、共有により感染予防に努めます。
- ③ 早期発見、早期対策に迅速に対応します。



2017スローガン

MOTTAINAIのココロと、お掃除を愛する集団、参上！

### 〈運営方針〉

おきなの杜で暮らす住民様、ご利用者様、働くスタッフにとって、心地よい場所であるように、私たちは取り組みます。  
12年目を迎え、少し古くなってきた施設にも愛着を持って日々のお手入れを行いましょう。  
住民様・ご利用者様は季節を感じ、快適に過ごせているだろうか？ 過ごされる方の目線での環境整備や設えを行いましょう。  
次に使う人は困らないかな？ 思いやりを持って、効率よく働ける整理整頓された職場づくりを目指しましょう。  
お掃除を通して無駄なものを見直し、小さな節約を積み重ねていきましょう。  
MOTTAINAIのココロを持ち、おきなの杜を愛する集団、ここに参上いたします。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 住民様、ご利用者様が快適に、心地よく過ごせる環境づくりを行います。

#### 〈約束〉

- ① 定期的にエリアの清掃の呼びかけを行い、キレイを保ちます。
- ② 季節用品のチェックとお手入れを行います。
- ③ 設えや環境づくりは適切か、お互いに気づきの交換を生かします。

**目標2** 整理整頓を行い、モノと時間の無駄を省きます。

#### 〈約束〉

- ① 職場環境の整理整頓をすすめます。
- ② 不用品の処分を行い、空間を有効に使います。
- ③ 加湿器のレンタル化や浴室のカビ抑制剤の使用など、効率のよい環境整備の提案を行います。

**目標3** おきなにやさしく、地元にやさしい活動を行います。

#### 〈約束〉

- ① 地域清掃に年2回取り組みます。
- ② 月に一度のおそうじ日を提案します。
- ③ 節電や資源の有効活用への検討などエコロジーに取り組みます。

## 安全衛生委員会

2017スローガン

元気な挨拶・明るい笑顔、心身共に快適職場！

### ＜運営方針＞

職員の健康づくりを支援し、職員一人一人が心身の健康を維持及び向上していけるよう環境を整えると共に、職場全体の健康水準を高め、職員が健康で働く活力ある職場づくりを目指します。

職員健康診断に於いて、メタボリックシンドローム及びその予備軍が非常に多いことが分かりました。安全衛生委員会といたしましては、定期的な健康相談を行なうと共に、体を動かすきっかけ作りの目的でスポーツクラブを発足し、活動したいと考えております。

元気に仕事ができるのは体の健康だけでなく、心も健康でなければなりません。その為にストレスチェックを行ない、そのストレスの原因となる要因の排除もしくは軽減を行う努力をしてまいります。

また、各事業所の職場環境の見直し、検討を行い、改善や提案を行うことで職員が長く働き続けることができる快適職場づくりを目指します。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

**目標1** 健康づくり情報の提供を積極的に行います。

#### ＜約束＞

- ① 健康診断の実施・健康相談を行います。
- ② 健康増進に関する正しい知識の普及を行います。
- ③ 毎月スポーツクラブの企画・運営を行います。

**目標2** 快適な職場作りを推進します。

#### ＜約束＞

- ① 年1回ストレスチェックを実施します。
- ② メンタルヘルス・腰痛予防・セクハラ等の学習会を開催します。
- ③ ストレスチェックの結果を考慮し、産業医と対処法等の健康な心の保持増進に関する知識を提供します。

**目標3** ワークライフバランスの促進に取り組みます。

#### ＜約束＞

- ① 離職率の低下を目指し、働きやすい職場づくりを目指します。
- ② 業務改善やスキルアップで効率の良い仕事ができるよう提案します。
- ③ 仕事上のストレスや悩み事の相談を行います。

## 行事・広報委員会

2017スローガン

**全員参加型！準備、周知、実行に全力を尽くします！**

### 〈運営方針〉

行事・広報委員会では、今年度も、住民様や利用者様に楽しんでいただけるような季節ごとの行事や装飾などに取り組んでいきます。春はお花見、夏は夏祭りや敬老式典、冬はクリスマスや節分など季節を感じていただける行事のほか、地域の幼稚園児や小学生が交流に訪れて、触れ合える行事なども定期的に行い、ボランティアさんのお力もお借りして行事を実行していきと考えています。また、広報においては、おきな杜の定期発行やホームページの更新、そして念願であったフェイスブックも立ち上げ、様々な日常の様子を発信することができています。これらの取り組みは、マンネリ化することなく、課題をクリアし、更なる挑戦、進化をしなければいけないと感じています。そのためには、スタッフ全員が熱い思いを持ち、アイデアを発信していくことが必要不可欠です。今年は、さらなる挑戦の年にしたいと思います。

### そのための『3つの目標』と『3つの約束』

#### 目標1 全員が発信者！

##### 〈約束〉

- ① おきな杜の良いところを全員で確認、発信していきます。
- ② 周知する、知らない人へ教えてあげる気持ちを全員で持ちます。
- ③ ①、②を実践するためのツールとしてホームページやフェイスブックなどの仕組みを充実させていきます。

#### 目標2 全員が企画マン！

##### 〈約束〉

- ① 笑顔は元気の源！たくさん笑っていただけの企画をたくさん考えます。
- ② 企画を考えるための労力を惜しまず、手を抜かず考えます。
- ③ 担当者だけが考えるのではなく、委員会やその部署、みんなを巻き込んで企画を考えていきます。

#### 目標3 全員がイベンター！

##### 〈約束〉

- ① 企画の実行をおこなうための十分な準備を怠らず実施します。
- ② 企画書や行事チラシを作成した後は、周知や発信を全力で行います。
- ③ 限られたスタッフだけが実行するのではなく、全員参加型を目指し、自らも楽しみながら成功させていきます。